

「第 61 回印度学宗教学会学術大会」、天理大学で開催

堀内みどり

標記大会が7月8日、9日の2日間にわたり、天理大学研究棟を会場に開催され、天理大学・おやさと研究所は大会実行委員会を組織して運営に当たった。また、研究所所員は大会スタッフとして大会運営に協力した。

「印度学宗教学会」は、1928年（昭和3）に東北大学印度学研究室・宗教学研究室の教官と学生によって始められた「印度学宗教学研究会」に端を発し、戦争による中断を経て、1950年に発足した「東北大学印度学宗教学会」を前身とする。1988年には「印度学宗教学会」と改称し、現在では、印度学宗教学の研究に関係する団体及び個人の研究上の連絡を図り、その発達普及を期することを目的に活動している。

第61回となる本年の学術大会は、「聖地再考」を大会テーマとし、7日午後には、山形孝夫宮城学院女子大学名誉教授が、「聖地再考—宗教人類学的視点から—」と題して、基調講演が行われた。続いて、公開シンポジウム「聖地再考」が開催され、澤井義次天理大学教授を司会に、以下の3名がそれぞれ発題した。

永尾教昭（天理大学学長）：天理教の聖地「ぢば」

奥山直司（高野山大学教授）：真言宗の聖地「高野山」

堀内みどり（天理大学おやさと研究所主任）：ヒンドゥー教の聖地「ベナレス」

また、7日午前、8日午前・午後には、26の研究発表が行われ、活発な質疑応答があった。天理大学からの発表は以下の通り（発表順）。

澤井真：イスラーム神秘主義における人間の位置

澤井義次：オットーの宗教学的パースペクティブとインド思想

澤井治郎：ラインホルド・ニーバーとビリー・グラハム

「第 8 回南・東南アジア文化・宗教会議 (8th South and Southeast Asian Association for the Study of Culture and Religion)」に参加して

堀内みどり

標記大会が5月13日から15日かけて、ダッカ（バングラデシュ）で開催され、「Revers & Religion: Connecting Cultures of South and Southeast Asia（川と宗教：南・東南アジアの文化とのかかわり）」をメインテーマとした会議に出席し、研究発表を行った。

12日は、プレコンファレンス・ツアーに参加し、ダッカ市内にある博物館などを見学した。13日からは、バングラデシュ・リベラルアーツ大学（ULAB）の考古学センター（CAS）を会場とし、

“Riverine Routes and Religious Links in South and Southeast Asia”（南・東南アジアにおける川のルートと宗教の関連）、“Major Rivers and their Valleys: The Lifeline of South and Southeast Asia”（主な河川とその谿谷：南・東南アジアのライフライン）など、15のサブテーマの下、15日までの3日間に150ほどの発表が行われた。堀内は、第2日目の午後、サブテーマ“Sacredness of Rivers, Riverfronts and Races”（河川・河岸・民族の聖性）の下、“Ganges River: Paradoxically Sacred and Polluted”（ガンジス：聖なるゆえに汚染するという逆説）という題目で発表した。ガンジス川はヒンドゥー教の聖都ベナレスを流れる聖なる川であるが、その聖性故に水質汚染が進行してしまう現状を鑑み、ガンジス川の汚染問題解決には宗教指導者による「聖」の再解釈と指導力が必要だと述べた。

大会後には、2～3日間の世界遺産を巡るポストコンファレンス・ツアーが用意されていて、事前に申し込んでいた参加者がツアーに出発した。



見学したバングラデシュの遺跡—ビビ・パリの墓  
バングラデシュのタージ・マハールとも言われる

天理大学おやさと研究所  
2019年度公開教学講座

信仰に生きる

『逸話篇』に学ぶ（5）

場所：天理教道友社6階ホール  
時間：午前10時～11時30分  
事前予約不要・来聴無料

- 第4回 9月25日（水） 尾上貴行  
58話「今日は、河内から」
- 第5回 10月25日（金） 島田勝巳  
71話「あの雨の中を」
- 第6回 11月25日（月） 堀内みどり  
73話「大護摩」

グローバル天理  
第20巻 第9号（通巻237号）

2019年（令和元年）9月1日発行

© Oyasato Institute for the Study of Religion  
Tenri University

発行者 永尾教昭  
編集発行 天理大学 おやさと研究所  
〒632-8510 奈良県天理市杣之内町1050

TEL 0743-63-9080

FAX 0743-63-7255

URL <https://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/j-home.htm>

E-mail [oyaken@sta.tenri-u.ac.jp](mailto:oyaken@sta.tenri-u.ac.jp)

印刷 天理時報社

Printed in Japan